城里町

土砂災害ハザードマップ

城里町役場：総務課地域防災室
☎029-288-3111（代表）
http://www.town.shirosato.lg.jp/

土砂災害は台風や豪雨、地震によって突発的に発生します。いつ、どこで、どの程度の規模で発生するのか正確に予測することはできません。
土砂災害の発生に備え、家族・地域ぐるみで日ごろからできる防災について考えておきましょう。

- ポイント 1 ハザードマップで危険箇所や避難経路の確認
- ポイント 2 気象情報等に注意する
- ポイント 3 早めの準備・早めの避難

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害は、がけ崩れ・土石流・地すべりのことをさします。勾配の急な坂、がけ、渓流などのある地域に発生します。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

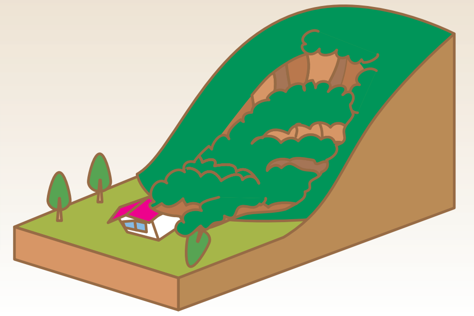
地震や大雨などの影響で地盤がゆるみ突然斜面が崩れ落ちる現象。

土石流

山や川を構成する土砂が、大雨などで発生する大量の水と共に激しく押し流される現象。

地すべり

地下水などの影響で、斜面を構成する土塊が斜面下方に大きく滑り出す現象。



前兆現象

がけ崩れ
- 小石がパラパラ落ちてくる
- がけからにごった水が出る
- 地下水や湧水が止まる
- がけにひび割れができる

土石流
- 山鳴りがする
- 川の水が急ににごり流木が混ざりはじめる
- 雨が降り続いているのに川の水位が下がる

地すべり
- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水がにごる
- がけや斜面から水が噴出す

土砂災害（特別）警戒区域とは

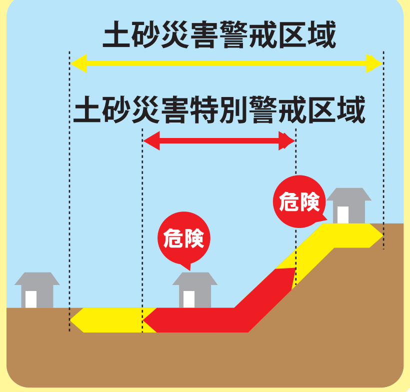
茨城県では、土砂災害防止法に基づき、土砂災害の被害を受けるおそれのある区域を「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に指定しています。

土砂災害警戒区域
（通称：イエローゾーン）

土砂災害のおそれがある区域。土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

土砂災害特別警戒区域
（通称：レッドゾーン）

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民などの生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。



土砂災害警戒情報と避難情報の種類

土砂災害警戒情報は、土石流および集中して発生するがけ崩れを対象に、今後２時間以内に発生するおそれが高まったときに茨城県と水戸地方気象台が共同で発表します。
土砂災害警戒情報が発表されたら、早めに避難しましょう。

種類	避難準備情報	避難勧告	避難指示
発表時の状況	大雨などで災害の恐れが見込まれる　要援護者避難	土砂災害警戒情報が発表され、土砂災害危険区域の近隣で前兆現象が確認された	土砂災害の危険性が高いもしくは土砂災害が発生
皆さんの行動	高齢者など要援護者やその支援者は避難、通常の避難ができる人は避難の準備！	避難所などへ避難開始。屋外への避難が困難な場合は頑丈な建物の上階へ避難！	ただちに避難！ 余裕がない時は生命を守る最低限の行動をとる！！

情報の伝達経路

避難準備情報・避難勧告・避難指示等
城里町 → 防災行政無線・しろさと防災メール・エリアメール・町ホームページ・広報車・茨城放送等（広報車）→ 町民のみなさん

気象予警報（注意報・警報）
報道機関（水戸地方気象台）→ テレビ・ラジオ → 町民のみなさん

茨城県土砂災害警戒情報
県のホームページでも確認できます。
インターネット
茨城県土砂災害警戒情報　検索
→ 町民のみなさん

避難時の注意事項

土砂災害の多くは雨が原因！

1時間に20㎜以上、または降り始めから100㎜以上になったら、注意しよう。

危険と判断したら早めに自主避難！

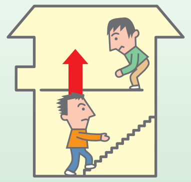
避難準備情報が出されていない場合でも、危険や不安を感じたら、町役場に連絡して自主的に避難しよう。

慌てず足元に注意を払う！

水面下にはマンホールや側溝、漂流物など危険がいっぱい。棒などで足元を確認しながら歩こう。

逃げ遅れたら生命を守ることが第一！

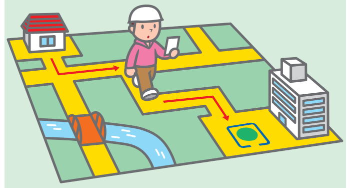
堅牢な高い建物の上階（斜面の反対）などに、急いで避難しよう。



日ごろの備え

避難経路を確認していますか？

どこへどの道を通って避難するのかを、家族や隣近所で話し合っておこう。



非常持出品を準備していますか？

必要最小限のものをリュックサックなどに準備し、家族全員が持ち出せる場所に保管しよう。

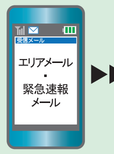
近所で協力する体制ができていますか？

日ごろから隣近所のつながりを深め、いざという時に助け合えるようにしよう。

しろさと防災メールに登録をしていますか？

城里町が配信する災害・避難情報が携帯電話などに配信されます。

登録はこちら



※通信料は利用者負担になります。